



株式会社鷺見製材

経営管理

professional NO.185

(いそ)
現在と大事に!

株式会社鷺見製材 ひだまりほ一む

住所 岐阜市東端3-59

URL <https://hidamari-home.jp/>

勤務時間 9:00~18:00

休日 日曜日、土曜日(隔週)

アンビ
ジャスト

なるためには

- 必要資格 / 特別に必要な資格はありません。
- 主な進路 / 決まった進路はありません。実際に仕事をしながら勉強し続ける姿勢が必要です。

——学生時代

「高校生活について教えてください。」

小学生時代から大好きだった野球を続けたくて野球部に入るものの、途中1年間、部から離れていました。顧問の先生のやり方が、どうしても理解できなかったからです。当時の私には頑固なところがあったのでしよう。納得したら辛抱強く臨めても、腑に落ちないことがあると前に進めませんでした。結局は未練が拭えず復帰させてもらったのですが、焦ったのか、無理な練習を重ねて怪我をし、ボールが投げられない状態に。悔いが残る結果となりました。しかしこの経験から、後悔がないよう目の前のことを大切にする姿勢を学んだように思います。

「大学時代について教えてください。」

愛知学院大学経営学部へ進みました。野球をしなくなり目指すなにかをなくしてしまいました。が、大学生活でスノーボードに出会うことができました。上達してからは、インストラクターをしたり、夏の間ニュージラランドに長期滞在するほどのめり込みました。

——仕事について

大学卒業後、行政書士の資格を取得し、中小企業の経営相談などをしていく組織に所属しました。鷺見製材の現会長である鷺見と出会ったのはこの時期です。鷺見は経営に関するさまざまなことを教えてくれました。実は、当時はいつか独立することも視野に入れていたのですが、鷺見の話を聞いているうちに、経営



者になるのではなく、経営者の方々に理解してサポートする立場になりたいと考えているように。会社が事業を上げようとしているタイミングで誘っていただき、入社しました。

「鷺見製材とはどんな会社ですか？」

90年以上前に製材業として創業し、現在は地域で生産される木材を活用した住宅事業を手がけています。

「牛丸さんの仕事内容は？」

入社当初は総務経理などバックヤード全般を担当しましたが、メンバーが育つにつれ、財務に関すること以外、直接の作業ではなくマネジメント業務が中心になりました。また、入社5年目ごろにリノベーション・リフォーム専門の事業立ち上げがあり、事業運営を任せてもらえることに。経営管理から事業運営へと業務の幅が広がりました。

「心がけていることは？」

会社の動きや目指していることをよく理解し、その中で自分の役割を理解することです。これは、新入社員のところから変わりません。

「やりがい」

私が目指している社会は、会社ごと

または個人ことの創意工夫のもと、地域の資源や職人がきちんと活かされ、地域が豊かに潤う社会です。これは鷺見製材が目指している方向と重なる部分が多くあります。会社と同じ方向を向いて仕事ができることに、やりがいを感じます。

——なるためには

将来について考えて、焦ったり心配したりせず、いま目の前にあることに後悔がないよう取り組んでください。経験が増え、いくらかでも道はひらけるものです。

「お忙しいところ、ありがとうございます。」

うしまる けい
牛丸 莖 さん

昭和53年生まれ 愛知学院大学経営学部卒業

●出身高校 岐阜県立武義高等学校

鷺見製材の現会長と出会う。経営者の覚悟について、また経営者をサポートすることについて、深く考えるきっかけとなる。

鷺見製材入社。経営者の右腕であるという意識のもと、積極的に学び、業務の幅を拡げる。

会社だけでなく、地域社会にも貢献できることを目指し仕事に励む日々。



岐阜家庭裁判所

裁判所書記官

professional NO.186

努力と興味は
人の視野を広げます!

岐阜家庭裁判所

住所 岐阜市美江寺町2-4-1

URL <http://www.courts.go.jp/gifu/>

勤務時間 1日7時間45分

休日 土曜日、日曜日、祝日、年末年始

アンビ
ジャス的

なるためには

- 必要資格 / 裁判所職員採用試験に合格する必要があります。
- 主な進路 / 裁判所職員総合研修所入所試験を受け、合格したら裁判所職員総合研修所に入所。書記官としての知識を修得し、任命されます。

学生時代

「高校生活について教えてください。」

柔道部に所属し、練習や試合に励んでいました。昔から漠然と公正な立場で人の役に立つ仕事に就きたいと思っていたこともあり、高校時代は警察官になりたいと考えていたんです。将来にいかせるよう、体と心を鍛えていました。

大学時代について教えてください。

中京大学法学部へ進学しました。大学時代の思い出は、資格取得や試験のためにたくさん勉強したことです。合格という結果で非常にわかりやすく成果が出るため、ひとつづつ資格を取得するたび自信がつき、どんどん夢中になっていきました。実はこの資格の勉強を通じて、公正な立場で人の役に立ち、しかも学んだ知識をいかせる仕事がある、世の中にはたくさんあると気づき、警察官以外の職業へと興味を広げるきっかけにもなりました。その後、就職活動を通して、裁判所とは厳格な雰囲気のある場所というだけではなく、職員同士が助け合いイキイキ働く職場でもあると知り、魅力を感じたため、裁判所勤務を選びました。

仕事について

採用後、裁判所事務官として名古屋簡易裁判所で2年間勤務し、裁判所職員総合研修所入所試験に合格後1年間研修を受け、裁判所書記官として岐阜地方裁判所に配属となりました。現在は岐阜家庭裁判所の調停係を担当しています。

「仕事内容を教えてください。」



調停係の書記官は、調停に立ち会い、調停成立内容から調停調書という書面を作成します。また、調停は成立して終わりというわけではなく、各種届出をする書類など様々な手続が続くので、当事者に説明することも大切な仕事です。その他、調停を考えている方から質問をいただく機会も多々あります。

「心がけていることは？」

調停の事件は千差万別です。例えば申立人と相手方に同じ場で説明するか、別室で説明するかなど、当事者によって最適な対応や進行方法が異なるのです。中立性を欠かず、適正迅速な手続を実現するにはどうしたらいいのか、事案ごとに考え抜くことを心がけています。

やりがい

裁判所では、裁判官はもちろんのこと、上司や同僚とも議論する場面が多くあります。議論の末に自分の考えた内容が採用されたとき、やりがいを感じます。それから、手続などの説明に対して「ありがとう」という言葉をかけていただけたときに、書記官としての仕事ができたと感じ、とても嬉しく思います。

なるためには

事務官として採用された後、内部試験に合格し、研修等を修了する必要があります。裁判所書記官は常に勉強し続ける努力も大切ですが、周りの方に助けていただく場面も多々あるので、謙虚な姿勢や、助け合う気持ちも大事だと思います。高校時代は、ぜひ、なにかに熱中してください。その経験は、壁にぶつかったとき立ち向かう勇気を養ってくれるはずです。

「お忙しいところ、ありがとうございます。」

小栗 崇明 さん

おぐり たかあき
平成4年生まれ 中京大学法学部卒業

出身高校 岐阜県立岐山高等学校

19歳 大学へ進学。資格取得の勉強を通して、就きたい職業への視野を広げる。
24歳 裁判所職員総合研修所入所試験に合格。1年間の研修の後、裁判所書記官としてのキャリアを歩みはじめる。
27歳 適正迅速な裁判を目指し、裁判官、裁判所事務官、上司、同僚と議論をしながら経験と知識を磨く日々。





岐建株式会社

建築施工管理

professional NO.187

人と人のつながり

岐建株式会社

住所 大垣市西崎町2-46

URL <https://www.giken-kk.co.jp/>

勤務時間 8:00~17:00

休日 土曜日、日曜日、祝日

アンビ
ジャス的

なるためには

- 必要資格 / 新卒入社では建築系学科で学ぶことが必要です。
- 主な進路 / 大学または高専で専門知識を学び、入社後に経験を積みながら建築施工管理技士など現場で必要となる資格を取得していきます。

学生時代

「高校生活について教えてください。」
いま振り返ると、学校に行くだけで楽しい時代でした。通学するために片道50分自転車通勤をこぐのは少し辛かったですが、バスケットボール部での活動も、帰宅途中に友達とぶらぶら遊ぶことも、本当に楽しかったです。制約が多い高校生だからこそ、目の前のことに夢中になれたのかな、と思います。進学先を考えるとときにはまだ将来就く職業について具体的にイメージできていなかったのですが、建築関係の仕事でいきいき活躍する叔父の影響から建築を学べる大学を選びました。

大学時代について教えてください。

中部大学工学部建築学科へ進学しました。大学時代の一番の思い出は、卒業旅行です。中学、高校、大学、それぞれの友達と行ったので、国内外のいろいろな場所を旅することができ、その中で、驚いたり、感動したりと、学生時代を締めくくる最高の体験でした。就職について現実的に考えはじめたのは、3年生の夏休みにインターシップへ参加したときです。この経験から、建築ができていく過程に携われる施工管理の仕事に魅力を感じるようになりました。就職活動では5社ほど受けて、最終的に、地域に根を張りながらさまざまなスケールの仕事ができる、岐建に入社を決めました。

仕事について

入社後数ヶ月間は仮配属先で現場の雰囲気を感じ、6月くらいから実



際に仕事を与えてもらいます。最初に任せてもらったのは、工事現場の写真撮影でした。これは施工状態を記録として残すためのものです。撮り忘れると次の工程で隠れてしまい撮影できなくなる場合もあるため、当時はかなり緊張しました。

仕事内容を教えてください。

監督する現場において、事故が起きないよう声がけ・環境管理をする『安全管理』、デザインや強度などが設計通りの品質を満たしているか管理する『品質管理』、工事全体の予定を調整する『工程管理』をしています。管理業務は、実作業をするわけではありません。だからこそ、作業をしてくださる職人さんと信頼し合える関係を築くことがとても重要になります。

心がけていることは？

職人さんも人ですから、「この人だからしつかりやろう」という意識が出てくるものです。いい加減な仕事をする監督にはついてきてくれません。林さんの現場だからしつかりやろう」と思ってもらえるよう、現場の全体像を把握し、一貫した指

示を出すよう心がけています。

やりがい

管理した図面通りに空間や建物が出来上がると、毎回すごいなあと面白さを感じます。やはり、スケールの大きさがこの業界の魅力です。

なるためには

新卒で就くには、建築系の学科で学ぶ必要があります。どの仕事もそうだと思いますが、建築の現場も、結局は人と人です。人とまっすぐに話をするのができる方なら、やりがいを感じられると思いますよ。

「お忙しいところ、ありがとうございます。」

林 希昇 さん

平成7年生まれ 中部大学工学部卒業

出身高校 岐阜県立大垣西高等学校

20歳 大学3年生の夏休みに参加したインターシップで施工管理の魅力を知る。
22歳 岐建に入社。現場経験を通じ、施工管理には、知識だけでなく、人と対話して信頼関係を築く力が必要だと実感する。
24歳 入社3年目。社内外の方々に助けられながら、知識と人脈を拡げる日々。





株式会社林組

建築施工管理兼営業

professional NO.188

まず やってみる!!

株式会社林組

住所 岐阜市本荘西3-108

勤務時間 8:00~17:00

休日 日曜日、平日に週1日（週休2日）

アンビ
ジャス的

なるためには

- 必要資格 / 必須の資格はありません。建築工事や不動産に関する資格を取得することでキャリアアップを目指せます。
- 主な進路 / 特に決まった進路はありません。

——学生時代

「高校生活について教えてください。」

部活とバンドに忙しくしていました。特に部活は、ハンドボール部をつくるころからはじめての思い入れが深いです。僕はハンドボールが大好きで、中学時代には県の選抜メンバーにも選ばれていたのですが、岐阜高校には部がありませんでした。どうしてもまたプレイしたくて、メンバーを募り、設備をかき集め、担任の先生に顧問をお願いして…。まさに、ザ・青春。引退してしばらくは抜け殻のようになっていたことも含め、3年分のキラキラした記憶があります。進学は、東京の大学に行くこと決めていました。当時は岐阜に閉塞感を感じていて、抜け出したくて仕方なかったんです。

「大学時代について教えてください。」

芝浦工業大学建築学部へ進みました。学部への選択は家業の影響です。大学へ行ってよかったことはたくさんありますが、一番は、さまざまな人に会えたこと。東京には飛び抜けた個性が溢れていて、順番にいろいろな人を知りたくなるような感覚に、興味が湧いて、バックパックスを背負って海外も旅しましたよ。出会った人と比較していくことで、やっぱり岐阜が好きなんだと、自身への理解が深まりました。

——仕事について

大学を卒業してから東京のゼネコンで経験を積んだ後、家業を継ぐため岐阜に戻ってきました。林組の仕事は解体工事です。高度成長期に建



てられたコンクリートの建物や、社会問題にもなっている空き家などを取り壊したり、骨組みを残し改修するスケルトン解体工事をします。

「解体工事について教えてください。」

建物の構造や取り壊す目的によって解体方法や手順は異なるのですが、基本的な手順としては、まず、建物の周囲を足場や防音シートで囲い、次に、屋根や瓦、窓と建具を撤去し、建物の本体を取り壊していきます。建物の解体以外にも、工事とともない出る産業廃棄物などの撤去・処分も行います。

「林さんの仕事内容は？」

取り壊す建物を調査し見積もりを試算することから、現場監督、お客さんとの打ち合わせ、営業としての動きなど、幅広く仕事しています。

「心がけていることはありますか。」

常に誠意ある対応をすることです。例えば、解体工事では埃や騒音で現場付近の方々に迷惑をかけてしまうのですが、必ず事前に丁寧なご挨拶回りをします。

「やりがい」

お客さんの顔が見える距離感で仕

事できていることがやりがいです。20代のころは、ビジネスライクにやりとりをしたり、大きなプロジェクトを任せたりすることにやりがいを感じた時期もありました。でもいま岐阜で働きながら、自分は泥臭い人間関係の中で一つひとつの案件に寄り添い働くことで誇りを感じると実感しています。

「なるためには」

必須の資格はありません。建築工事や不動産に関する資格を取ること、キャリアアップを目指せます。——「お忙しいところ、ありがとうございます。」

はやし けんいちろう 林 健一郎 さん

昭和57年生まれ 芝浦工業大学建築学部卒業

●出身高校 岐阜県立岐阜高等学校

16歳

自分
年経

31歳

37歳

中学から高校へ進み、さまざまなことに興味広がるなかで、岐阜に閉塞感を感じるようになる。

東京での生活を通して岐阜で仕事をする意義を理解し、地元に戻る。

地域でのネットワークを広げながら、一つひとつの仕事と誠実に向き合う日々。





株式会社丸井井深商店

鮮魚仲卸営業

professional NO.189

一期一会

株式会社丸井井深商店

住所 岐阜市茜部菱野3-14

勤務時間 4:00~12:00

休日 市場カレンダーに準ずる(原則、火曜日、日曜日)

アンビ
ジャス的

なるためには

- 必要資格 / 特別に必要な資格はありません。
- 主な進路 / 決まった進路はありません。魚類の知識も必要ですが体力仕事も多いため、学生時代から体を鍛えておくとういでしょう。

学生時代

「高校生活について教えてください。」

硬式テニス部に入り、仲間とがむしやりに練習していました。強い先輩を追い抜きたいと、同級生同士で切磋琢磨していたことなど、とてもいい思い出です。将来については、家業を継ぐと決めていました。小学校時代の文集にも『将来の夢は魚屋さん』と書いていたくらい、自分の中では当たり前のことだったんです。

「大学時代について教えてください。」

東京で大学生活を送りたいという気持ちがあり、法政大学経済学部へ進みました。4ヶ月間のイギリス留学をはじめ、さまざまな経験から、大学時代で随分と度胸を養えたと思います。就職活動では、家業を継ぐときに役立つ経験がでるような企業を検討しました。入社を決めたのは、社内ITインフラの構築を強みとするIT企業。早く成長したいという想いから、個人の裁量が大きいベンチャー企業を選びました。

仕事について

東京の会社で6年間働いた後、28歳で地元に戻りました。右も左も分からない状態から現場で経験を積ませてもらい、今年で5年目です。

「仲卸業者の仕事とはなんですか？」

仲卸業者の仕事は大きくまとめると、食材を評価し卸売業者から買受けること、食材を小分けにして小売業者や飲食店などに販売することの2つです。僕は、夜中に名古屋の中央卸売市場で魚を買受け、その後、岐阜の市場で販売しています。



「買受けで大切にしていることは？」

高値で取引されるタイミングではなく、適正な価格でいい状態のものが届けられるタイミングを大切にしています。弊社のモットーは『食卓を豊かに』。マーケットにおいて価格と品質のバランスが保たれた、豊富な種類の食材が揃っている状態に貢献していきたいです。

「販売で心がけていることは？」

お客様のご要望を正しく理解し、適切にご提案することです。お客様ごとに調理の方法が異なるため、同じ種類の魚でも、サイズや味などのご要望はまったく違うからです。仲卸業者だからこそのわかる素材の状態をご説明しています。

「仲卸業者に求められる素質とは？」

決断力です。特に買受けの競りでは、瞬時の決断が求められます。市場での出会いは一期一会。人もそうですが魚もそうで、毎日入ってくるものは変わるため、明日欲しいと思っても、もうない。決断したらその場で買っしかないんです。

「やりがい」

食べた方の声が聞けたときにやりがいを感じます。例えばお料理屋さんのお客さんから「この間仕入れた魚、お客さんがよろこんでいたよ」とフィードバックをいただけたら、本当にうれしいです。

「なるためには」
特別に必要な経験はありません。僕は魚が好きで、さらに、品質の良いものをお客様に届けることも好きなので、この仕事が好きです。高校生のみなさんにも、ずっと好きでいられると思うものを仕事として選んでもらえたらと思います。

「お忙しいところ、ありがとうございます。」

井深 将太 さん

昭和61年生まれ 法政大学経済学部卒業

出身高校 岐阜県立岐阜北高等学校

22歳
↓
28歳
↓
33歳

「30歳までに地元へ帰り家業を継ぐ」と明言し東京のITベンチャー企業入社。短期間で多くを学ぼうと必死で働く。岐阜に戻り家業の手伝いをはじめ。基礎から経験を積み重ねる。

『食卓を豊かに』というモットーのもと、おいしい食材を、適正な価格でお届けできるよう、切磋琢磨する日々。





長良工業株式会社

現場監督兼営業

professional NO.190

何でも楽しむ!!

長良工業株式会社

住所 岐阜市柳津町下佐波8-46

URL <http://www.nagara-k.com/>

勤務時間 8:00~17:00

休日 土曜日、日曜日、祝日

アンビ
ジャッショ

なるためには

- 必要資格 / 事前に必須となる資格はありません。
- 主な進路 / 特に決まった進路はありません。実務経験を積みながら、技術を磨き、各種資格を取得することが可能です。

学生時代

「高校生活について教えてください。」

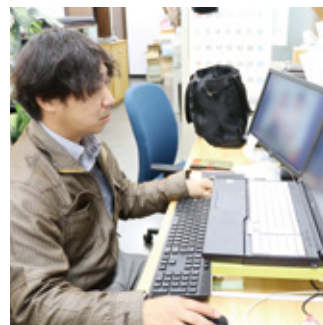
体操部に入り、練習はかりしていました。実は、小学生のときから器械体操に憧れていたんです。はじめてテレビで体操選手の演技を見たときに、(自分と同じように小柄でもこんなにかっこいいことができるんだ!)と感動し、それ以来頭の中は器械体操のことです。いいことになりました。高校までは独学だったこともあり、設備も整っている上、先生に教えてもらえる環境に夢中で、入学してからは体操以外なにもしない日々。我に返ったのは、3年生になり進路の相談がはじまるころです。大学で器械体操を続けよう、とあたり前のように思っていたのに、先生のコメントは、「推薦できる大学はない」。自分は大学に行けないのかと愕然とし、途方にくれた状態で、親が経営している会社に入社させてもらうことが決まりました。

仕事について

高校を卒業してすぐ入社し、12年間は現場作業員として防水塗装工事を担当していました。その後30歳からは現場監督兼営業をしています。主体性をもって入社した訳ではありませんでしたが、オタク気質な僕は、やはりはじめと没頭してしまうのです。いまでは「防水塗装工事のオタク」なんて言われるくらい、防水塗装工事が大好きです。

「防水塗装工事とは？」

窓、外壁の隙間、通気口など、建築物の隙間がでやすい部分を塞ぎ、



水などの侵入を防ぐための工事です。大まかには、材料を調査し、テープで養生をし、塗料を塗り、テープを剥がすという流れになります。施工場所により、材料の選定や施工方法が細かく分かれていて、覚えることも磨くべき技術もたくさんあります。奥の深さに惹かれ、(おもしろい!)と、のめり込んでいきました。

「現在の仕事内容を教えてください。」

現場監督として現場作業の進行を確認しながら、営業としてお客様と打ち合わせをしたり、図面や申請書類などの作成をしています。12年間現場作業ばかりしていたので、就任当初はパソコンの使い方がわからず、書類作成にかなり戸惑いました。しかしここでもやはりはじめと没頭する性格が発揮されて、パソコンいじりにのめり込むことに。いまではかなり詳しいです。

「心がけていることとは？」

お客様の時間を減らす動きをすることです。例えば、次にやるべきことと注意すべきことを事前に察知して、言われる前に遂行するのです。こうして愚直に励むことで信頼関

係が築かれ、次の仕事にもつながると思っています。

やりがい

工事が不備なく終了したとき、やりがいを感じ、ホッと安心します。

なるためには

必要な技術や資格は、現場作業をしながら習得することが出来ます。高校生のみなさんへのメッセージとしては、高校時代の僕に言ってあげたいことを、将来については逃げずにしっかり考え、周りの大人にも早めに相談したほうがいいですよ。『お忙しいところ、ありがとうございます。』

やなぎはら あきら
柳原 晃 さん
昭和56年生まれ

●出身高校 ※岐阜県立岐阜各務野高等学校

18歳
↓
30歳
↓
38歳

「体操を続けたかった」という無念を残しつつ、長良工業へ入社。予想外にも、防水塗装工事の魅力にのめり込んでいく。仕事内容が変化し必要に迫られてはじめてパソコンいじりにのめり込む。

営業としての経験も8年目。経営という次のステップを見据え仕事に励む日々。



※旧：岐阜県立各務原東高等学校



株式会社ひょうたん姉妹リゾート

飲食店マネージャー

professional NO.191

人生は

自分が主人公の物語

株式会社ひょうたん姉妹リゾート

住所 岐阜市羽根町30-3

URL <https://hyo-tanshimai.com/>

勤務時間 17:00~24:00

休日 日曜日、その他平日に週1日（週休2日）

アンビ
ジャス的

なるためには

- 必要資格 / 必要な資格はありません。
- 主な進路 / 決まった進路はありませんが、調理や郷土料理について専門に学ぶと役に立つでしょう。また、学生時代にさまざまな人と関わる経験は、接客にいかすことができるでしょう。

学生時代

「高校生活について教えてください。」

高校を卒業するまでは、なにかを深く考えるという習慣がありませんでした。高校時代も中学時代と同様、ひたすらお友達と楽しく遊んでいましたよ。このときの将来の夢は、奥さんになって素敵な家庭を築くこと。いま振り返ると笑ってしまいうくらい薄っぺらな思考ですが、当時の私にはそれが精一杯でした。

仕事について

転職が訪れたのは社会に出てからです。自分の時間をもちたかったので、残業がなく休日の多い職場を志望し、就職しました。望んだ通りの働き方ができたにも関わらず、ひどく落ち込んでしまったんです。

「なぜ落ち込んだのでしょうか？」

経験するまで気づくことができなかったのですが、ゆとりのある職場は私にとって非常に厳しい環境だったのです。みなさん親切で、残業もなく、穏やかに仕事をさせていた。ただ反面、出社して2時間ほどで1日分の業務が終わる日々。終業時刻までやることを見つけ出そうともがくうちに、自分自身に自信がもてなくなり、心にぽっかり穴があいたような感覚になっていきました。

「いまの仕事をはじめたきっかけは？」

盲腸になり入院した際、すでに起業していた姉とじっくり話ができる機会があり、そのとき、仕事について相談したことです。行動派の姉はすぐ動いてくれ、この店をオープンできるよう支援してくれました。



「開店当初について教えてください。」

はじめはなにもかもうまくいかず姉にも迷惑をかけました。しかし、ピラ配り、接客や店づくり、メニューなど、一つひとつ真剣に向き合うなかで、徐々に自分の頭で考える癖がつくようになり、お店を軌道に乗せることができました。

「現在の仕事内容は？」

提供するメニューの商品開発、WEBサイトやSNSなど広報関係の管理が主な仕事になりました。開店当初から、お店での調理や接客にメインで関わってきましたが、11年目となり頼もしい仲間も増えてきたいまでは、新商品や新規事業など、将来に向けた取り組みに時間を割けるようになりました。

「心がけていることはなんですか？」

当店では、地元の食材を、地元ならではの調理方法で、背景にある文化や人の営みも参考にしながらお料理し、おいしくて安全で体にいい食事を提供しています。そのために、生産地に足を運び、本物の食材を仕入れること、生産者さんと直接お会

いすることを大切にしています。

やりがい

お客様の笑顔を見たとき、メンバーの成長を感じたときは、本当にうれしいです。また、毎日やるべきことが異なるこの環境自体が、なによりのやりがいだと感じています。

なるためには

誰にでも自分が輝いていると感じられる環境があると思います。この仕事は、人が好き、新しいことが好きな私にとって、最高の舞台です。みなさんもたくさん経験して、ぜひ自分の舞台を見つけてください。『お忙しいところ、ありがとうございます。』

みやけ さとこ
三宅 智子 さん

昭和63年生まれ

出身高校 大垣日本大学高等学校

18歳 高校卒業後、地元企業に就職。希望通りゆとりある職場で働けたにも関わらず、起業して忙しそうなお姉を羨ましく思う。

20歳 現在の活動の基盤となるお店を開店。悪戦苦闘しながらも困難を乗り越える。

30歳 接客や調理にも前向きながら、将来を見据えた商品開発・新規事業の企画運営に取り組む日々。





株式会社ニッショー

賃貸住宅営業

professional NO.192

楽しい時間を
つくる!!

株式会社ニッショー 各務原支店

住所 各務原市入会町4-4

URL <https://www.nissho-apn.co.jp/>

勤務時間 10:00~18:30

休日 水曜日、その他隔週1日(月6日)

アンビ
ジャス的

なるためには

- 必要資格 / 必須の資格はありません。宅地建物取引主任者の資格を取得すると、仕事に活かすことができます。
- 主な進路 / 決まった進路はありません。

学生時代

「高校生活について教えてください。」

バレー部に入り、また、バンドを組み、気の合う仲間同士で和気あいあいと時間を過ごしていました。高校時代は、中学生のころに比べてぐっと行動範囲が広がるものの、まだまだ閉じられた世界。ひとつの事柄やイベントに純粋な気持ちで熱中できる、特別な時代だと思います。

「大学時代について教えてください。」

名古屋学院大学法学部へ進みました。法律を学ぶことにも興味がありましたが学部一周年ということとでチャレンジングなカリキュラムを設定していたことが魅力的だったんです。期待した通りに、裁判所の見学をしたり、法律の解釈についてディベートをしたりと、刺激的な経験ができました。就職活動では、学んだ法律知識が活かせると感じた不動産業界の企業研究を進め、ニッショーに入社を決めました。

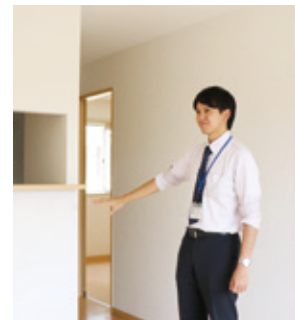
仕事について

弊社は賃貸住宅を中心に総合不動産流通業を展開しています。東海三県に特化し、地域に根を張った会社です。地元が大好きな僕は、地域密着型の企業姿勢に惹かれました。

「仕事内容を教えてください。」

賃貸住宅の仲介営業をしています。具体的には、インターネットに掲載している物件情報をもとにご来店いただいたお客様に対して、物件の詳細をご説明し、場合によってはご希望に近い他の物件のご提案、実際のお部屋をご案内して、契約となっ

入社当初に苦労したこととは?



た際には手続を行います。担当エリア内だけでも常に500件以上の空室情報があります。お客様にご満足いただくために、新しい情報をキャッチし続けることが大切です。

「心がけていることはなんですか?」

ご相談にみえた方が大事にしていることはなにかを察知し、検討していただくやすいよう、情報の整理をするようにしています。家賃を重視する方もいれば、駅からの近さという場所を重視する方もいたり、気にする点は人それぞれ違うのです。

「やりがい」

入居されたお客様から、新居に満足

しているという言葉をいただく、すごくうれしいです。住宅は生活の基盤。スキルを磨き、幸せな暮らしに貢献していきたいです。

なるためには

特別に必要な知識や経験はありません。弊社では仕事をしながら丁寧に教えてもらえる環境があるので安心してください。高校生のみなさんは、いましかできないことを大事にして、仲間と一緒に楽しんでください。その思いは自分を支えてくれる宝物になると思いますよ。

「忙しいところ、ありがとございました。」

酒井 航平 さん

平成6年生まれ 名古屋学院大学法学部卒業

出身高校 岐阜東高等学校

18歳
↓
22歳
↓
24歳

名古屋学院大学法学部へ進学。実際に学んでみること法律が身近なものであると感じるようになる。

不動産の知識を活かして仕事をしたいと考え、ニッショーに入社。

入社3年目。地域に根を張りながら地元岐阜に貢献できるよう仕事に励む日々。



株式会社アドキットインフォケーション

企画営業 (広告代理店)

professional NO.193

笑顔を忘れず、自分らしく
人との出会いを大切に。

株式会社アドキットインフォケーション

住所 岐阜市下奈良1-1-8

URL <https://www.ad-kit.co.jp/>

勤務時間 9:00~18:00

休日 土曜日、日曜日

アンビ
ジャス的

なるためには

- 必要資格 / 特別に必要な資格はありません。
- 主な進路 / 決まった進路はありません。学生時代からさまざまな人とコミュニケーションを取っておくと、仕事に活かせるでしょう。

学生時代

吹奏楽部に入り、パーカッションを担当していました。朝から晩まで練習漬けの日々。大変でしたが、楽しい思い出ばかりです。パーカッションは、大太鼓から、鉄琴、木琴、カスタネットなど、打楽器全般を演奏することができ、しかも音楽全体を引き立たせる影の立役者としての役割があり、魅力的だなあと感じていました。臨機応変に動きながらなにかを引き立たせることが好きなのは、当時もいまも変わりません。

大学時代について教えてください。

岐阜聖徳学園大学外国語学部へ進みました。もともと好きだった英語をより深く学びたかったからです。大学時代は、部活だけに専念した高校時代とは対照的に、勉強、サークル、アルバイトと、いろいろな面でチャレンジしました。さまざまなことを見たり体験するなかで、将来は常に新しい発見や出会いがある仕事に就きたいと考えるように。営業職を中心に就職活動をし、自分のやる気次第で多様な業界と関われると感じたアドキットインフォケーションに入社を決めました。

仕事について

弊社は、自社メディアを持ちながら、IT事業や映像制作まで手がける広告代理店です。私は自社メディア『咲楽』の営業をメインにしています。『咲楽』はエリアごとに発行しながら、グルメ・教育・医療福祉・レジャーなど、地元に住む方々の暮らしを彩る生活情報を幅広く発信



する月刊フリーペーパー。地域の良さが引き立つよう、地域にあるさまざまな情報を広めることは、私にとって非常にやりがいのある仕事です。

仕事内容を教えてください。

営業活動では、既存のお客様のもとを定期的に訪問したり、新規のお客様を開拓すべくテレアポやご挨拶まわりをします。移り変わる街や社会にあわせて、常に新規のお客様と接触を図ることはとても大切です。制作に関する面では、広告主様と内容の打ち合わせをし、取材、撮影、校正まですべての工程に責任をもちます。デザインや構成のラフ案も営業が考えることが多いのですが、イメージをカタチに落とし込んでくれるのは社内の制作スタッフさん。協力しあって進めていきます。

心がけていることは？

お客様にとってベストなご提案ができるよう、『咲楽』に掲載いただくという切り口だけではなく、チラシ看板、インターネットなど、多方面から企画することです。もちろん、各業界の動向や、広告のトレンドについての勉強は怠りません。

やりがい

「反響があったよ」「任せてよかった!」というお客様からの言葉がなによりの活力になります。それから、冊子が出来上がった瞬間の達成感。毎回言葉にできないほど気持ちがいいです。

なるためには

必要な資格や経験はありません。この仕事は、人との出会いがカタチになり、つながっていきます。好奇心が旺盛で、かつ、人が好き、という方には特におすすめですよ。

「お忙しいところ、ありがとうございます。」

とみた あやの 富田 彩乃 さん

平成元年生まれ 岐阜聖徳学園大学外国語学部卒業

出身高校 岐阜県立岐阜総合学園高等学校

18歳 大学へ入学。活動領域が広がり、将来の職業へのイメージがたまりはじめる。
22歳 人との出会いを自分でつくり出せること、多様な業界と関われることに惹かれアドキットインフォケーションへ入社。
30歳 多方面でお客様のお役に立てるよう、業界知識や専門スキルを磨く日々。

